

ひごつばコースターをつくろう！



ひごつばとは



三階松透鐔 無銘 林又七
江戸時代前期（17世紀）
熊本県指定重要文化財
鉄地 縦 7.8 cm 横 7.7 cm
八代市立博物館所蔵

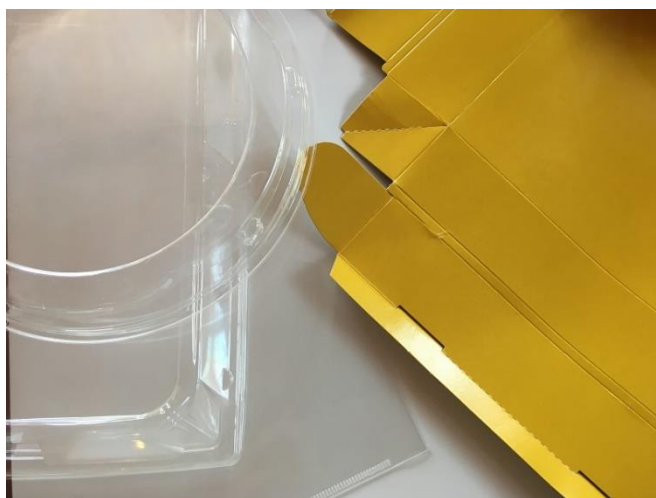
ひごつば ^{え ど じ だ い} 肥後鐔は、江戸時代に熊本や八代でつくられた ^{か た な} 刀のつばのこと。写真のつばは、^{しゃ し ん} 写真のつばは、^{は や し ま た し ち} 林又七という名工が作ったもので、鉄に松の木を透かし ^{め い こ う} 彫りにしています。すごい技術ですね。しかも ^{て つ ま つ} カッコイイでしょ。形といい、大きさといい、コースターにぴったりです。原寸大でつくってみましょう。



よいするもの



- ・ダウンロードしたひごつばシート
好きな色のシートをえらんで印刷しよう！
（白黒印刷でもカッコイイよ）



- ・透明なプラスチック（よく洗ってかわかしたおべんとうばこのふたなど）または クリヤファイル
- ・厚紙・・・お菓子などが入っていた空箱で OK
（できればきれいな色のもの）



- ・コースターの型どりをするためのまるいもの
直径 8～9cmくらい
お菓子の空箱やつかいかけのガムテープなど
おうちにあるものをさがしてみよう



- ・はさみ
- ・えんぴつ
- ・油性ペン
- ・のり
- ・マスキングテープ
（なければセロハンテープでも）

おうちにあるものでくふうしてみましょ！

※はさみをつかうときはけがをしないようじゅうぶんきをつけてね！

コースターの大きさを決めよう！

ひごつばシートに、まるい形をあててみて、ちょうどいい大きさをみつけよう。



これはちょっと小さい



これはちょっと大きい



これがちょうどいいみたい

「型」が決まったら、つばの図にあてて線をひこう！



つばの図にあわせて「型」をおき、まわりに線をひきます。図がまんなかになるように気をつけて！



同じ大きさの○でつばの図をかこむことができたよ！

つぎに、台紙となる厚紙（お菓子の空箱など）、カバーとなる透明なプラスチック（またはクリアファイル）にも同じ「型」で○をかこう！

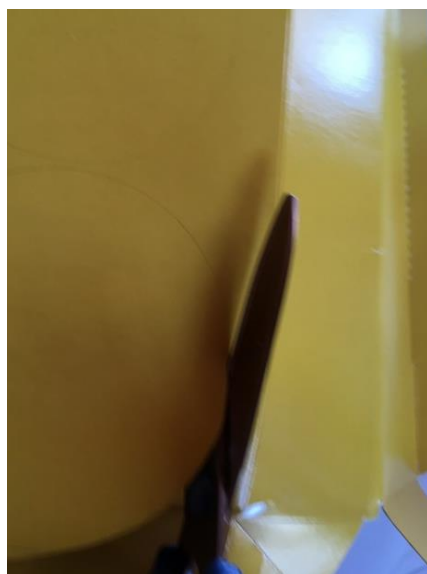


※コップなどを型につかうときは、油性ペンがコップについてしまうので、えんぴつをつかおう。

ぜんぶに同じ大きさの○がかけたよ



こんどは、これらを線にそってはさみで切っていこう！



けっこうたいへんだけどがんばって！

ぜんぶ、切り終わったところ



つばの図と厚紙を重ねて、はりあわせる



厚紙に色がついていたら、きれいなほうをうらにしよう



のりでぬってはりあわせる

透明プラスチックを上にかさねる



ぴったりあわせたら、マスキングテープをふちにまく



ここはちょっとむずかしいけど、少
しくらいデコボコしてもだいじょう
ぶ!

完成～！



ひごつばは、透かし彫りだけでなく、いろいろなデザインと技術でつくられています。ひごつばの**じつぶつ**は**はくぶつかん**の**じょうせつてんじ**でみることができます。歴史について**しょうかい**もくわしく紹介しているよ。こんど見に来てね。

